



# 修徳成業たより

平成29年度 第8号

12月7日(木)(文責 校長)

修徳成業 一徳を修めて業を成す一

## 新年を新しく気持ちで迎えましょう

平成30年という新年の年明けが迫っています。今年の春に入学してきた1年生の子どもたちは、学校生活を送る中で、すっかり「修成っ子」になりました。6年生の子どもたちにとって、小学校生活もいよいよ3学期を残すのみとなります。子どもたち一人ひとりが、この一年を振り返り、また新たな気持ちで新しい年(平成30年)を迎えてほしいと思います。

冬休みは、12月23日(土)から1月8日(月)までの実質17日間になります。休み期間中、事故に巻き込まれたり、病気やケガをしたりすることなく、全員が元気に1月9日(火)の3学期始業式に出席してほしいと思います。

11月22日(水)  1年生は、「秋であそぼう」の授業で、2年生を招いて、生活科で作ったおもちゃで遊んで交流しました。子どもたちは生き生きと活動し、満足感と達成感を味わいました。	11月22日(水)  2年生は、4限目に、1年生や修成幼稚園の園児さんたちを招いて、生活科で作ったおもちゃのお店を開きました。たくさんのお客さんに来てもらいました。たっぷり遊ぶことができました。	11月21日(火)  3年生は、社会見学へ行きました。校外での学習に、子どもたちはとても興味をもって見学をしていました。今回、見学してきたことを今後の学習に活かしていきたいと思います。
11月16日(木)  4年生は、神楽ドームまで行ってプラネタリウムの鑑賞をしてきました。理科の授業で学んだことを自分の目で確かめながら、とてもいきいきとした表情をしていました。	11月30日(木)  5年生は、一般財団法人ドリームマップから3名の講師を招いて、「将来の夢」をテーマにした学習をしました。子どもたちは、自分の将来や職業像について、しっかり考え発表しました。	12月1日(金)  6年生は、修学旅行で体験してきたことを深めて発表をしました。それぞれのブースで、子どもたちは一生懸命発表をしていました。ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

## 特集「修成小学校の歴史」

昔、修成小学校は、現在の住所「修成町9-1」にはありませんでした。現在の場所まで、三度移転しているのです。

### 修成小学校の歴史

#### 三度の移転



<もとになっていたり写真は、昭和30年頃の航空写真>

左図中①の場所に、明治6年5月「伊予町学校」ができました。廃寺「圓明寺」を仮校舎としての開校でした。

明治13年7月に、①の建物の東隣（右）②に、本校を新築して「修成学校」としました。

明治36年10月に、岩田町旧裁判所跡地③の場所に、校舎を新築しました。運動場は西側にあり、それを囲

むように、北棟、中央棟、南棟がありました。昭和7年9月1日に④の場所（現在の場所）への移転新築が決まり、昭和8年7月31日に、④の場所に木造校舎が完成しました。その後、戦災と二度の台風による被害を受けて破損がひどくなつた木造校舎の鉄骨校舎への大改築工事が、昭和44年から始まり、昭和47年3月10日に全校舎が完成しました。

このように、「伊予町学校」として始まった、修成小学校の144年間に、三度場所が移転した理由には、校舎の老朽化と児童数の増加への対応があったと伝わっています。

### 「校長より」のコーナー

#### <キーワード> 「継次処理」と「同時処理」

人が課題をこなしていく時、2つのタイプに分かれると言われています。それは、「継次処理（けいじしょり）」と「同時処理（どうじしょり）」です。継次処理とは、物事を一つずつ処理するのが得意なタイプで、目の前のやるべきことに集中し、一つ一つ確実にこなしていく処理の仕方です。それに対して、同時処理は物事の全体を捉えることが得意で、まず全体像を把握してから細部の課題を処理していく仕方です。

継次処理が優位なお子さんには、わかりやすく、単純に、1つずつ順に指示を出していくとよく課題を処理できます（聴覚優位）。同時処理が優位なお子さんには、まず結論を確認（または提示）し、全体から細部に向かって課題を進めていき、視覚的に文字や物で確認させることが有効です（視覚優位）。ただ、全体を見て、それぞれの繋がりや関係を見出す力には優れていますが、細部への注意が欠け、ついうっかりミスをすることもあります。

同時処理優位の子どもに漢字の書き順を一画ずつ完璧に覚えるまで訓練したり、継次処理が優位な子どもに、図をたっぷり使って説明したりしても効果はありません。

大切なことは、周りにいる大人が子どもの優位性を把握し、その子どもの処理方法に適した方法で接することだと思います。

### お知らせ

12月1日から、「佐野とし子」先生が赴任しました。佐野先生には、これまで昭和63年からの6年間と平成19年からの8年間、計14年間の修成小学校勤務経験があります。地域の皆様、保護者の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。